

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念や運営方針をホームのケアの基本と捉え、職員全員で更に理解を深める手段を再考されることが求められる。契約時などに、利用者家族にもホームの取り組みに理解いただくために理念を説明されることが望まれる。	①職員全員で理念や運営方針をきちんと理解する。 ②家族に対しても理念や運営方針を理解してもらう。	①最低でも月に一度ユニット会議で理念と運営方針の読み合わせをし、各自運営方針のどの部分に力を入れていくか確認し定期的に取り入れられているかも確認していく。 ②年に1度理念と運営方針とともに、今年度の目標をお便りで送付する。	12ヶ月
2	4	運営推進委員会議は利用者へのサービス向上を目指し、地域の一員として生活が出来るよう意見を交換する場としているため、利用者や家族も固定せず順次参加を促し、多様な意見を聞く機会とされることを期待したい。	利用者家族に運営推進委員会議に順番で参加してもらうようにする。	①運営推進委員会議の目的を利用者家族に周知をし理解を深めていただく。 ②アンケートに答えてもらい、運営推進委員会議に参加していただけるか確認する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。